

ハーフマラソン

(一般39歳以下)

優勝

佐々木譲二さん(22歳)

福岡県遠賀郡遠賀町

(株)丸電工 陸上部

Time 1時間8分11秒



「アップダウンやカーブが多く、スピードに乗るのが難しかったです。優勝は狙っていましたが、大会新記録が出せず残念でしたが、次回は記録更新を目指します。沿道の声援が励みになりました。」

いちばん遠くからの参加者

加藤三義さん(60歳)

青森県青森市から参加

ハーフマラソンに出場し、1時間51分で完走。ジョギング歴10年。2月開催の東京マラソンにも参加。



「コースは自然が豊かで景色にも変化があって走って楽しかったです。疲れて足がもつれてこけたが、レースは楽しめました。歴史ある対馬に一度来てみたかったので参加しました。明日はお寺などを観光する予定です。」



第11回 国境マラソンーN対馬

大会史上最高の参加者

1383名でにぎわった

対馬3大イベントの一つ、国境マラソンN対馬が、7月8日、上対馬町の三宇田浜海水浴場をスタート・ゴール地点に開催されました。

今年の大会には、韓国からの参加者277名を含め、過去最高となる1383名が参加(市内775名、島外331名)。下は小学生から上は81歳のベテランまで、幅広い世代のランナー達が、国境マラソン名物の潮風香る自然豊かなコースで健脚を競いました。勢いよくスタートした選手たちは、アップダウンの激しいコースと梅雨時期特有の蒸し暑いコンディションに苦しみながらも、沿道から送られる温かい声援にはげまされ、力を振り絞ってゴールを目指していました。完走したランナーの皆さんは、事務局から発行される記録証を手に、過酷なレースを乗り切った満足感で、嬉しそうな表情を浮かべていました。大会を支えた約400名の市民ボランティアの皆さん、お疲れ様でした。

パフォーマンス賞を獲得

丸電工と九州電力の仕事仲間



左から
原田さん、野崎さん、筒井さん

3年連続コスチューム姿で出場。今年は結婚式の衣装で参加。ランナーや観客からの注目度はやはり抜群でした。すごく似合っていますね。暑い中、ご苦労様でした。

最高齢参加者

小野田春市さん(静岡県浜松市)



お年はなんと81歳



慶州さくらマラソン大会を宣伝する
韓国人ランナーの皆さん
国境マラソンとは2001年に姉妹マラソンとなりました。

大会結果

(各種目1位のみ)

男子

2 km 小学4年〓阿比留悠人(佐須奈小) 7分59秒 小学5年〓三浦健太(久田小) 7分33秒 小学6年〓松原弘輝(久田小) 6分55秒

3 km 中学生〓多田光博(西部中) 10分3秒 一般49歳以下(高校生以上)〓姉川孝裕(対馬高校) 10分3秒 一般50歳以上〓松田敏幸(USC) 11分19秒

5 km 一般39歳以下(高校生以上)〓川邊裕太郎(対馬高校) 16分55秒 一般40歳以上〓柴田文規(宇部ランナーズ) 18分53秒

10 km 一般39歳以下(高校生以上)〓武末真輔(上対馬高校) 34分21秒 一般40歳以上〓倉掛俊一 35分56秒

ハーフ 一般39歳以下(高校生以上)〓佐々木謙二(九電工) 1時間8分11秒 40歳代〓KIM JUNG Y(韓国) 1時間17分54秒 50歳以上〓SONG JUNE CHIL(韓国) 1時間22分34秒

女子

2 km 小学4年〓山瀬未来(塩浦JAC) 8分11秒 小学5年〓近藤秋穂(久田小) 7分46秒 小学6年〓横山七海(久田小) 7分21秒

3 km 中学生〓木村眞子(比田勝中) 11分8秒 一般〓HONG KUK HEE(韓国) 11分6秒

5 km 一般39歳以下(高校生以上)〓田村望(対馬高校) 19分4秒 一般40歳以上〓橋本紀江 23分52秒

10 km 一般39歳以下(高校生以上)〓福岡郁代(脚膝倶楽部宇佐美本店) 45分17秒 一般40歳以上〓松永啓子 48分21秒

ハーフ 一般(高校生以上)〓JOO WON M(韓国) 1時間23分29秒



内山坂トンネルが貫通

(厳原町)



7月25日、厳原町の内山地区と安神地区を結ぶ一般県道瀬浦厳原港線「内山坂トンネル」の貫通式が開かれ、地元住民や工事関係者ら60名が貫通を祝いました。

同トンネルは全長702m、車道幅員5.5mで完成すると幅員が狭く急カーブの続く現在の道路より2,160mの短縮となり、通勤、通学等の安全確保など利便性が高まることが期待されます。平成21年度に供用が開始される予定です。

「防ごう犯罪と非行 助けよう立ち直り」を呼び掛け

社会を明るくする運動



毎年7月は“社会を明るくする運動”強調月間です。

この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動で、今年の統一標語は「防ごう犯罪と非行 助けよう立ち直り」です。期間中には、対馬市の各地で啓発パレードなどの運動が実施されました。

写真は、美津島町管内で7月1日に実施された啓発活動の様子です。保護司や更生女性会のメンバーが「パル21」でパンフレットなどの啓発物資を配布し、運動への理解を求めました。